

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	これまで看取りの経験はないが、今後入居者様の高齢化や重度化に合わせて、準備が必要です	入居者様やご家族様の意向に沿えるような体制作り。	看取りマニュアルの点検・見直しと環境整備について、その人に合った看取りができるよう医療やご家族様との協力関係をこれまで以上に深めながら、体制を整えていきます。個別に必要な対応については、入居者様ご家族様、協力医療機関等と相談しながら実施できるようにしていきます。	12ヶ月
2	2	地域の小学校や保育所との交流が少ない。ボランティアについてもこちらから出向いて参加することはあるが、当ホームへの訪問が少ない。	地域の小学校や保育所などの行事の見学や訪問を増やすことで入居者様の楽しみを増やす。地域のボランティアの方にももっと来て頂けるようにする。	来年度に向けて、地域の小学校や保育所などに今後協力して頂けるよう相談していきます。市の広報やネットを通じて、当ホームに来ていただける団体などを探していきます。	12ヶ月
3	35	災害発生時の食糧や衣料品、その他の必要物品の点検と入れ替え。	入居者様の安全と災害発生下での当ホームでの生活継続。	年一回以上の必要物品の点検と防災計画の見直しを実施します。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。